

YANASE



Mercedes-Benz



MERCEDES-BENZ



Mercedes-Benz

300D・300TD・230E・280E・280CE

メルセデスのマスコット「スリーポイントド・スター」は、いつの時代にもステータスシンボルの代表としてイメージづけられてきました。ここにご紹介する各モデルも、栄光あるシリーズの一角。もちろん、例外ではありません。

例えば、ダイムラー・ベンツ社の設計思想のひとつ「安全」ととってみてもクラスを問わず一貫した思想が伝わっていることがわかります。

ただ高価なものや大きさを競うといった単純なものではなく、もっと実質的な価値感、たとえば、未来を先取りした機能、シンプルなデザイン、省資源への対応などから研究しつくされているのです。

これらの研究のひとつに、すでに40数年にもおよぶ経験にうらづけられたディーゼル乗用車があります。高級乗用車ならではの静粛性を得、それにディーゼル本来の経済性と実用性を加え、メルセデスのグレードで完成した自信作なのです。

300D・300TD・230E・280E・280CEの各モデルは、オーナー自からのドライビングでひとときを映えるシリーズです。それぞれの特色を、お好みにあわせてお選びください。

Daimler-Benz Aktiengesellschaft
Stuttgart-Untertürkheim



300D



230E



280E



280CE



300TD
TURBO DIESEL

*ラゲッジ・コンテナはオプションです。



280CE



280E

300D

メルセデス・ベンツ300Dは、優れた経済性を備えたエンジンと、高水準のシャーシ、ハイグレードな装備を結びつけた5人乗りディーゼルセグメントです。

その独自の5気筒予燃焼室式ディーゼル・エンジンは、低燃費でメンテナンスに手がかからず、さらに静粛性、始動性でも高度な領域に達しています。また、常に安定した走行性能を生

む四輪独立懸架のサスペンションや容易に正確な運転操作が行なえるパワーステアリング、パワーブレーキ、4速オートマチック・トランスミッションなどを揃え、安全性と走りの機能を重視したバランスのとれた車造りを行なっています。

メルセデスならではの卓越したコンポーネンツで仕上げられた300Dは、省資源時代をリードするハイレベルな作品です。



■ハンドルまわり

- 衝撃吸収構造のパワーステアリング
- 数多くの機能を持つコンビネーションスイッチ

- 230Eは、計器盤に、時計つきタコメーターを標準で装備しています。



■300Dは、ステアリング左下のダッシュ上に、アイドル調節ノブが備えられています。

■内装は300D/230E共通のクロス張り。



■ドライバーズ・シートは、前後に加え上下の調節も可能で、リクライニング機構とあわせ最適なポジションをつくります。

メルセデスのインテリアは安全性と人間工学、そして優れた環境を主眼に設計されています。

その特徴は、過剰な装飾をせず、室内を存分に広く使わせることです。

従ってデザインにあきることもなく、優れた換気装置により常にフレッシュな気分で長時間疲れずにドライブすることができます。メーターやスイッチ類のレイアウトは機能を優先し、いづれも自然にコントロールできます。

正にセーフティ・インテリアの御手本です。

■ダッシュボード(写真は230Eモデル)

- シンプルで見やすい計器盤。
- 個性的な4個の円形エア吹き出し口。

■コンソール

- エアコンディショナー
- カセットステレオ AM/FMデジタルラジオ
- 4窓が手軽に開閉できるパワーウィンドウ・スイッチ



■リアシートにはセンターアームレスト、3点式オートマチック・セーフティベルト(中央席のみセーフティベルトは2点式)を装備。

300TD

TURBO DIESEL

メルセデス・ベンツ300TDは、5ドア、7人乗りのボディに、待望のターボ・ディーゼルエンジンという画期的な組み合わせを実現した、魅力に富んだ多目的セダンです。パッセンジャーの人数、ラゲッジの量に適応してシート数を増減させ、その時々に必要なに応じた機能のルーム・スペースをつくり出すことができる設計ですから、

ビジネスからレジャーまで、広い用途でお使いいただけます。

話題のターボ・ユニットを装着した5気筒3ℓのディーゼル・エンジンは、低・高速ともにスムーズな走りを生むと同時に、優れた燃費をさらに向上させるという理想を実現しています。

もちろん、優れた走行安定性・容易で正確な運転操作を生む機構・装備は、メルセデス共通の高水準な内容で統一され、特にクルーズコントロールを標準で装備しています。なお、ヘッドライトには新たに280E/CEと共通の角型デザインが採用され、鍛造性アルミ・ホイールも標準装備となりました。



〈ラゲッジコンテナはオプションです〉

300TD(N-123193)

室内装備 300TD

7
7人乗り



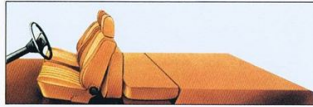
4ドア・セダンと同じ5人乗りシートに加え、2座の後向きシート(後座席の2席)を起せば7人乗りになります。

5
5人乗り

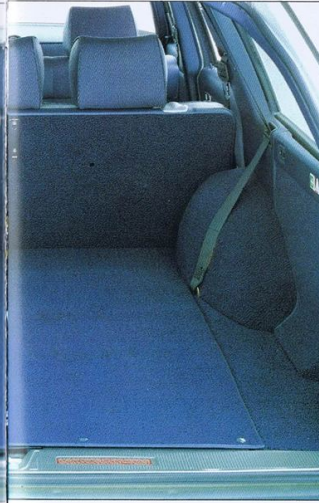
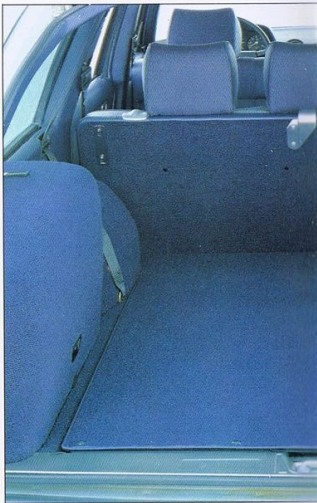


後向きシートを折りたたみ5人乗りすると、幅960mm、長さ1,232mm、高さ870mmのフラットなラゲッジ・スペースが生まれます。

2
2人乗り



リアーのベンチシートを折りたたみ2人乗りにすれば、ラゲッジ・スペースはさらにひろがります。



■ダッシュにウッド・フェシア

300TDには、アクセルを踏まずに定速で走れるクルーズコントロールが標準装備され計器盤には時計付きタコメーター、そしてダッシュには美しいウッド・フェシアが装着されています。

■自動車高調整装置

300TDのリアー・アクスルには、自動車高調整装置が備えられており、ラゲッジを沢山つんでもバランス、スタイリングがくずれません。

■ラゲッジ用ツインネット



リアー・シートとラゲッジ・スペースを区切るツインネットを装備。ラゲッジを覆うカバーシートも備えられています。

さわやかなタッチの高級クロス張りシートを備えた300TDの車室は、ラゲッジ・スペースにまでタフティング・カーペットが敷き込まれ、エアコンディショナーによる快適な空調が行なわれます。

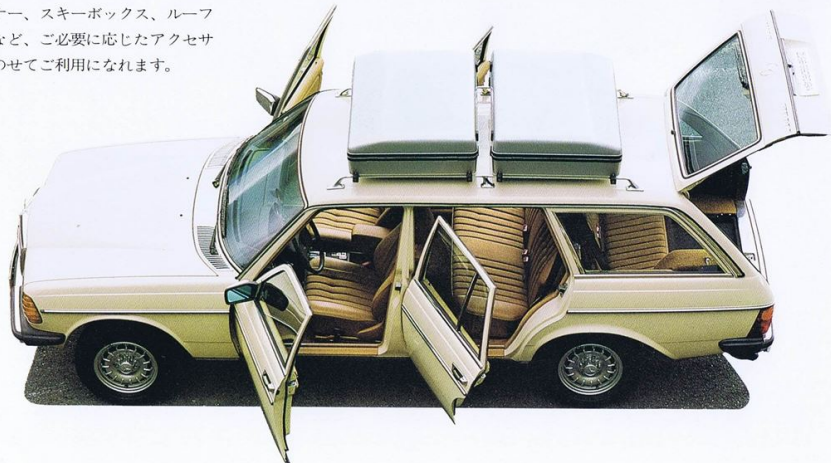
■ルーフも広いラゲッジ・スペース

300TDのルーフは、80kgまでラゲッジ積載可能な設計です。オプションのルーフレールをセットすれば、ラゲッジコンテナ、スキーボックス、ルーフラックなど、ご必要に応じたアクセサリをのせてご利用になれます。

■便利なハッチバック・ドア

大きくはね上がる後部のハッチバック・ドアは、ラゲッジの出し入れに

大変便利です。また、広いウインドウ、熱線と大型ワイパーが後方視界を確保します。



46年の経験と技術が生んだ メルセデス・ベンツ・ディーゼル



熱い注目を集め、続々とオーナーを生むメルセデスのディーゼルセダン

メルセデスのディーゼル乗用車技術は、1936年に世界初の260Dを誕生させて以来46年にわたるものです。長年積み重ねられた研究開発が、その特色である経済性を磨き上げ、さらに従来のディーゼル・イメージを一新したスムーズな走り、優れた静粛性や始動性を生み出しています。さらにメルセデスのディーゼル乗用車に

は、その走行性能や乗心地、また安全性や各部の仕上げに至るまで、高水準・高品質で名高いメルセデス・ベンツのハイグレードな基準がそのまま採り入れられています。

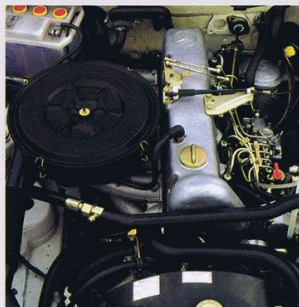
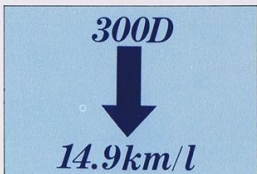
300Dに加え、ターボ・ユニットを装着した多目的設計の300TD、フォーモルセダンの300SDがデビューし、ラインアップ

の充実度を高めたメルセデス・ベンツの“D”シリーズは、また一段と世の注目を集めています。

本物の省資源車が求められている今日、豊かな経験が確立した高度な技術の成果と、メルセデスならではの車造りに対する信頼感、満足感が、“D”シリーズのオーナーをさらにふやし続けていくでしょう。

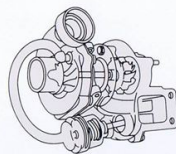
燃料消費率が低いディーゼル

ディーゼルエンジンの大きなメリット、それは低燃費です。例えば、300Dの燃費は、14.9km/lです。(A/T仕様 新型車審査値60km/h定地燃費)



故障が少なく、 排気がクリーンなディーゼル

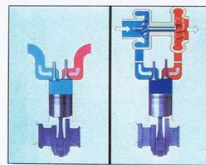
ディーゼルエンジンには、トラブルの起きやすいキャブレターやエンジンの電気系統がありません。したがって故障発生率が低く、手が掛らず維持費の負担も少なくすむのです。また、構造上排出ガスに含まれる有害物質の少ないメルセデス・ディーゼルは、比較的容易に厳しい排出ガス規制をクリアする、クリーンエンジンでもあります。



ディーゼルに理想的なターボ

伝統のメルセデス・ディーゼルのパワーアップのアイデアとしては排気量を上げること、細部の改良等幾多の方法が重ねて研究されて来ましたが、今回ついにターボ・ディーゼルの実用化に踏み切ったのです。先ず実験試作車C-111に搭載されたターボディーゼルはスピード世界記録更新も含め、確実に歩を進め、

新次元のディーゼルを実現する ターボ・ディーゼルエンジン



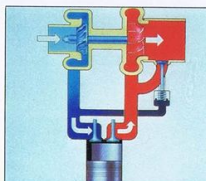
量産化されたものです。

ターボチャージャーとは一。

排出ガスの圧力でターボユニット中のタービンホイールを

回し、更にシャフトで直結されたコンプレッサーホイールを回転させ吸入空気を過圧し、燃焼効率を上げるものです。メルセデスの5気筒3.0ディーゼル・エンジンの場合、ターボをプラスすることにより出力で42%、トルクで46%アッ

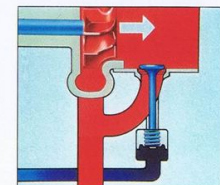
プすることに成功しています。更に燃焼効率の向上により強い力を得た上に燃費も向上するというディーゼル+ターボの組合せはまさに理想的な結果を得ています。



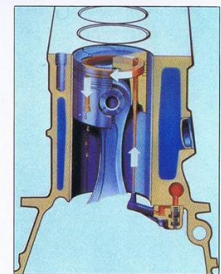
熱への対応に優れた メルセデスのターボ

ターボ・ディーゼルに於ても熱への対応の優劣が、エンジンの耐久性を左右します。メルセデスのターボ・エンジンは、

ターボ側に過給圧が一定以上になると排出ガスの一部をバイパスさせて、排出ガスの量



をコントロールする、ウェイスト・ゲート装置を採用。またエンジンのピストン頂部に潤滑油を循環させるという高度



な機構を採用して過熱を防ぐなど定評ある耐久性をさらに高める対策を、十分に施しています。

230E

メルセデス・ベンツ230Eは、新設計の4気筒エンジンが、さらにいきいきとした性格を生んだガソリン車のベースモデル。コンパクトなまとまりを備えた、親しみやすく扱いやすい5人乗りセダンです。なめらかな回転を主眼に、まったく新しくデザインされた4気筒2.3ℓガソリン・エンジンには、トランジスター・イグニッション、燃料噴射装置などにより効率よく性能を高め、優れたアクセルレスポンスとス

ムーズな走りを生み出しています。

むろん、メルセデスの高性能シャーシ、インテリアのゆとりと機能的な装備が、230Eの特徴です。容易で正確な運転操作と優れた乗心地によって、リラックスした、安全なドライブが楽しみいただけます。



280E

メルセデス・ベンツ280Eは、強力なDOHC6気筒エンジンを搭載したコンパクト・シリーズのトップレンジです。アクティブな走りを、安全に楽しんでいただける5人乗りセダンです。精密なDOHCシステム、燃料噴射装置を備えた6気筒2.8リットルエンジンと195/70HRワイドタイヤの装着でさらに強化された定評あるシャーシとの組合せは、まさに魅力的。優れた

動力性能を駆使して高度なシャーシ能力をたっぷり味わっていただけるのが、280Eの大きな特色です。あくまでもシックに高級感を加えたインテリアは、もちろん機能と安全性を重視したレイアウト・装備。メルセデス・ベンツ独自の設計です。なお、280Eは角型デザインのヘッドライトを備え、フロント・フェイスをひきしめています。



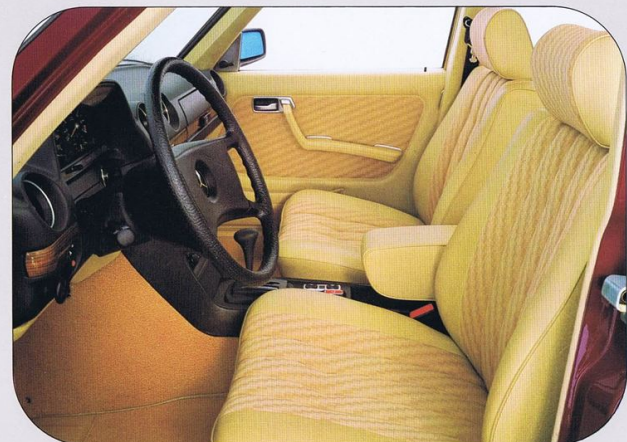
室内装備 — 280E

■280Eのダッシュボードは、美しいウッド・フェシアで飾られ、計器盤には時計つきタコメーターが標準で装備されます。



280Eのインテリアは、メルセデス共通の明るくゆったりとした、シンプルで機能的な設計です。運転操作を容易にする装備、快適で安全な室内環境をつくる装備の数々は、ベースモデル(300D/230E)でご紹介した通りの充実した内容が踏襲されています。

また、トップレンジ・モデルにふさわしく、個性的なダッシュボードは一筋のウッド・フェシアでシックに飾られています。



■ドアパネル、ビラーは厚いパッドでおおわれており、3点式オートマチック・セーフティベルトと共に乗客の安全を守ります。



サポート力に優れ、疲れを防ぐ設計のシート

大型で、しかもどんな体格でもしっかりとフィットし、しっかりとサポート力を発揮する形状のシートには、解剖学的研究成果が生かされています。

表層はソフトですが、内部は非常に

がっちりとした多層構造で、振動を身体に伝えず、吸湿性・通気性にも優れており、ロングドライブでの疲労を最小限に抑える工夫が凝らされています。



■リアシートは通気性の良いクロスで装われ、ゆったりとしたスペースを得、しかも疲労が少なく、快適な乗心地を提供しています。

280CE

メルセデス・ベンツ280CEは、ハイグレードな品格と機能を備えたパーソナル・モデル。優雅でパワフルな4人乗り・2ドア・ハードトップ・クーペです。

定評あるメルセデス・クーペの伝統を受け継ぐ、気品溢れるスタイリング。ウッド・フェニシアをたっぷり使った豪華な室内。スイッチひとつで全開するサイドウイ

ンドウなど、280CEならではの内容が、あなたの生活を多彩に演出します。

エンジンは、280Eと同様のDOHC 6気筒2.8ℓ・燃料噴射装置付。機能と安全性を重視したレイアウト・装備の運転席にお座りいただければ、メルセデス自慢のシャーシ能力を十分に引き出し、思うままのドライブが、

より容易に、より安全にお楽しみいただけます。なおヘッドライトは280Eと共通の角型デザインが採用されています。



室内装備 — 280CE

■280CEは、ダッシュのウッド・フェシアに加え、センターコンソールも高級ウッド仕上げにして、素晴らしい雰囲気づくりに成功しています。なお、計器盤には時計付きのタコメーターが標準で装備されます。



■リアーへの出入りを助けるフロント・シートバックは、走行時にバキュームで自動的にロックされる安全設計です。

280CEのインテリアは2ドア・クーペながら、リアー・シート機能への配慮も十分。快適・安全、しかもムードある設計です。ゆとりあるフロント・シートまわりの装備・レイアウトは、他モデルと共通ですが、ダッシュのアクセントに加え、コンソールへと大きくひろがる高級ウッド・フェシアが、この車のグレードを物語っています。大きく開くドア、簡単に前に倒れるフロント・シートバックが、リアーへの出入りを助けます。リアー・シートはセパレート型の2人掛けで、長距離ドライブに疲れにくい設計です。なお、ドア・パネル、シートには280Eと共通の高級クロスが用いられています。



快適な室内環境をつくる空調システム

冷暖気は、ウィンドシールド、フロントの足元、リアーの足元、そしてダッシュ中央、両側各2カ所、合計10カ所の吹出し口から、室内にうまくいきわたります。特に暖房は、上下の空気量調節と併せて、左右別々の温度調節が可能です。

設計ですから、ドライバーと助手席のバクセンジャーは、各々好みの温度が行なえます。フレッシュ・エア一は、ダッシュボード中央の吹出し口からブローアで強力に供給され、汚れたエアも効果的に排出されて、室内を常に清潔に保ちます。



■リアー・シートにはフォールディング・アームレスト、ヘッドレスト、セーフティベルトが備えられ、サポート力・安全性とも万全の設計です。

伝統のエンジニアリングが磨き上げた シャーシとガソリン・エンジン



280E

メルセデス・ベンツは、足まわりをシステムとして開発し、各部の改良と同じ努力を各部のバランスづくりについでしてきました。

その結果、出力をしっかりと路面に伝え、安定したコーナリング、横風への強いスタビリティ、制動に影響されないハンドリング、そして不整路でさえスムーズにショックを吸収する力を兼ね備えた足まわりが完成し、走行性・乗心地の両面から安全性の基礎を固めています。

■高い完成度の四輪独立懸架

前輪は、ゼロ・オフセットステアリングとアンチダイブ・コントロール機構を組み込んだツインコントロールアーム。後輪は、ダイアゴナル・スウィングアックスルの独立懸架サスペンションです。前後にアンチロール・バーを取

け、ショックアブソーバーはド・カルボン・タイプ。加えて、ロングホイールベース、ワイドトレッドのシャーシ設計やステアリング・ダンパーが、悪路にも決してハンドルを取られない、安定した走行を生み出しています。

■連続使用に強いディスクを四輪に

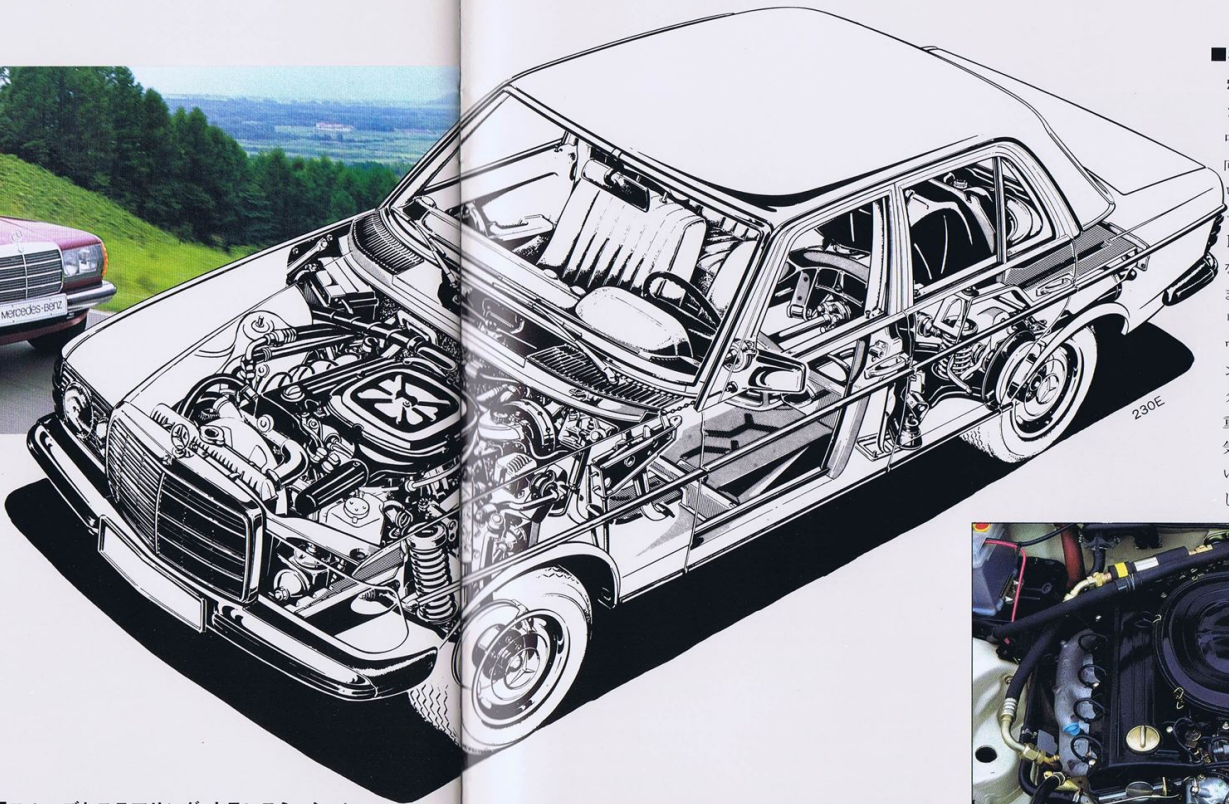
メルセデス・ベンツのブレーキは、大径のディスクを四輪に備え、強力・的確な効きを示し、また優れた放熱効果を備えた設計なので、すべての走

行条件をクリアする優秀な性能を発揮します。さらに、パワー・アシスト付ですから、軽いタッチで制動操作が行えます。

■スムーズなステアリング、トランスミッション

ステアリングは、その絶妙な手応えで定評あるパワー・アシスト付のものが装備されています。走行時にはしっかりした手応えで、車庫入れ等の最低速には非常に軽いという特徴もっています。衝撃吸収パッド付で、更にステアリング系統は、4重の衝撃吸収式となっているため、万一時にもドライバーの安全を守り、計器類の視認もスムーズな設計です。また、トランスミッションはトルコンタイプ

の4速オートマチックが標準装備されています。各部に伝わるショックが少なく、円滑な発進、加速、減速が特徴で、シフトレバーは安全で扱いやすい大型グリップ付。独特なシフトパターンは、優れたシフト感覚と正確な操作をお約束します。



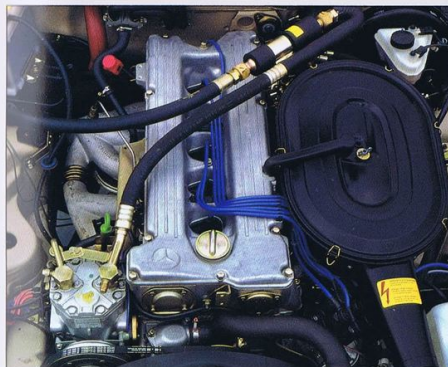
230E

■SOHC 4気筒 2.3ℓ

燃料噴射装置付

ガソリン・エンジン (230E搭載)

中・低速回転域での性能を向上させるために、クロスフロー・タイプのシリンダーヘッド、半球型燃焼室、さらにKジェトロニック燃料噴射装置などを採用しました。またこのエンジンは5ベアリング・8個のカウンターウェイト、パイプレーション・ダンパーをもつクランクシャフト、各パーツ類の重量軽減などによって、4気筒エンジンではかつてないほどのスムーズさも獲得しました。



◀DOHC 6気筒 2.8ℓ 燃料噴射装置付

ガソリン・エンジン (280E、280CE搭載)

吸・排気バルブを各々独立させて作動させる、精密なDOHCシステムを採用。スムーズな高回転が特徴で、さらにKジェトロニック燃料噴射装置とあわせ、中・低速にもフレキ

シブルなパワーを示す高性能エンジンです。ナトリウム封入式エキゾーストバルブ(特許取得)・ロートキャップ(回転抵抗)などによって、耐久性にも十分な配慮がなされています。

伝統と歴史

■2人の創始者、ダイムラーとベンツ

メルセデス・ベンツ90余年の歴史は、そのままガソリンエンジン自動車の歴史であるといっても過言ではありません。

今日、私たちが自動車と呼ぶ乗り物は、1886年に2人のドイツ人、ゴットフリート・ダイムラーとカール・ベンツによって、ほぼ同時に発明されました。



G.ダイムラー

K.ベンツ

※2ストローク・ガス・エンジンの製作にかかり、1886年、ダイムラーと時を同じくして3輪のベンツ・パテントモーターカーを発表しています。ダイムラー・ベンツ社の創始者である、この二人の技術者に共通であったのは、常に技術の進歩をめざし、他に先駆け続ける前向きな精神にあふれていたこととです。

■スリーポイントド・スターと“メルセデス”の由来



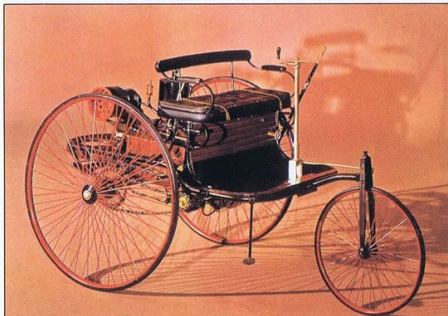
メルセデス

現在メルセデス・ベンツのシンボルとなっているスリーポイントド・スターは、この陸・

海・空への発展を象徴して生まれたものです。さて、ベンツが“電光のように速い”ブリッツェン・ベンツを完成し、各地でスピード記録を樹立していた20世紀のはじめごろダイムラー車の総販売権を取得したオーストリア・ハンガリー帝国の領事エミール・イエリネックは、末娘の名“メルセデス”をダイムラー車につけて販売し、またダイムラーの長男ポールと



1936メルセデス540K



1886ベンツ1号車

※マイバッハが協力して開発した“メルセデス・シンプレックス”のレースへの参加を積極的に支援しました。レースでのメルセ

ス黄金時代は、この様にしてひられ、以後ダイムラー車はすべて“メルセデス”の名で呼ばれることになったのです。

■ダイムラー・ベンツ社の設立

ダイムラー社とベンツ社は、1926年6月に合併し、社名をダイムラー・ベンツAG、生産車名をメルセデス・ベンツとして発足しました。

技術陣にニーベル博士、ナリング博士、そしてボルシェ博士と素晴らしいメンバーを揃えて、ツーリングカー、レーシングカーの生産が始められ、1928年にはSシリーズの代表作SSKを発表、レース黄金時代を数々の優勝記録で飾っています。1936年には世界初のディーゼル乗用車260Dを開発、1892年ルドルフ・ディーゼルによって発明

されたディーゼルは、この260Dから現在生産されているディーゼル乗用車、そして実験車C111-IIIにまで受け継がれています。メルセデス・ベンツの、たえざる技術革新の伝統は、ダイムラーとベンツの時代からメルセデスの名を高級車の代名詞として決定づけた540K、グロッサー・メルセデス、高性能スポーツカー300SLなどを通じ、現生産モデルの中で息づいています。世界の名車の呼び名にふさわしいメルセデス・ベンツは、未来においても車づくりのリーダーとしての役割りを果たしていくでしょう。



1956 300SLR

デポ



横浜ニューデポー全景

ゆきとどいた新車整備から、

確実なパーツの供給まで

外車輸入67年の歴史をもつヤナセは、北海道から沖縄まで、約300余所のサービスマスター・ネットを網羅し、皆さまのご要望にお応えできる体制を整えています。なかでも、ダイムラー・ベンツ社から輸入されたメルセデス・ベンツを受け入れる横浜ニュー・デポー(大阪・茨木デポー、名古屋・小牧デポー)は、新車整備、モータープールと配車センター、パーツ供給などに、十分な機能を発揮しています。新車整備では、船積み用保護ワックスを落す作業から各部の点検整備、日

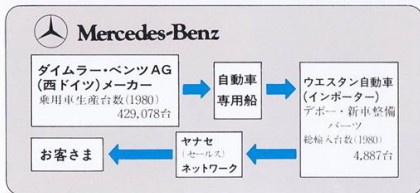
本仕様への改善作業、ボデー点検などか行なわれます。特に、排出ガス検査センターは、外車ディーラーではいち早く設置したものです。さらに、パーツのコンピューター管理も行なわれており、余裕あるストックで各地ディーラーへの供給もすみやかなものとしています。また、独自のユニットリビルト方式で部品の供給も行なっています。デポーではまた、トレーニングスクールも開催され、サービスの充実が計られています。



新車整備工場



セントラルパーツ・デポー



ヤナセネットワーク

ヤナセの信頼と JAFの安心

●ヤナセオートローン (最長48回)



より豊かなヤナセライフをどうぞ。

●ヤナセメンバーズ・カード

Mercedes-Benz Safety System

能動的安全性 (Active Safety)

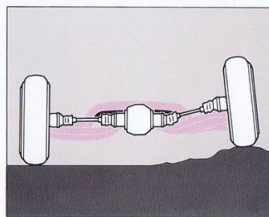
事故を起さないための安全性

受動的安全性 (Passive Safety)

被害を最少に止めるための安全性



メルセデス・ベンツがいう高性能車とは、バランスのとれた車のことです。すなわち、適度なパワーのエンジン性能をフルに駆使しても、なお余裕あるサスペンション、ブレーキ、シャープで確実なパワーステアリングなど、誰にでもコントロールできる車である必要があります。そして、このコントロールこそが走行安全性の基本であると考えているのです。



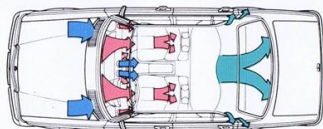
セミトレーリング
(リア-独立懸架)

走行安全性



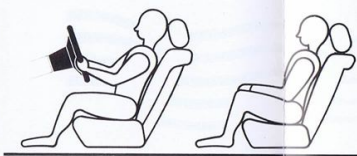
シート構造

ドライバーの疲労を軽減する、パッセンジャー全員が快適に長距離ドライブできる——こうした環境面からも、メルセデス・ベンツは考えぬかれています。効果的なベンチレーション、室内左右別温度



調節ができるヒーター、人間工学的に優れた設計のシート、ポジション、乗心地など、細部にわたってきめ細かな心くばりがなされているのです。

環境安全性

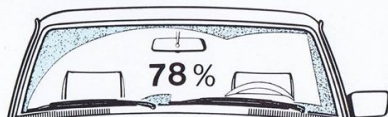


知覚安全性

メルセデス・ベンツのライト類は、たいへん大きなものとなっています。これは他の車や人から、良いタイミングで、すみやかに確実に視認されることを考えた設計だからです。また、広いウィンドウも、優れた視

界をもたらすとともに、視界の死角も極力せはめたものとしています。

ワイパーの拭払い面積

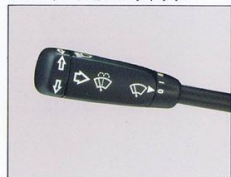


78%

操作安全性

ドライバーにとって、運転操作はより簡単で確実であることが理想です。見やすいメーター、ライト、スイッチ類、中央に集中化されたエアコンスイッチなど、シートベルトを掛けたままでも、自然に操作できるように設計・レイアウトされています。

コンビネーションスイッチ



ライトスイッチ



外的安全性

シンボルマスコット



サイドミラー

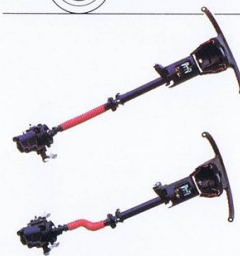


他の車や、車外の人を危険にさらさないための安全性にも、メルセデス・ベンツは配慮しています。丸味をおびたボデー・デザイン、可倒式となっているシンボル・マスコット、サイドミラーがその好例です。また、その他のボデー・パーツは、衝撃吸収タイプとなっていて、外的安全に役立っています。

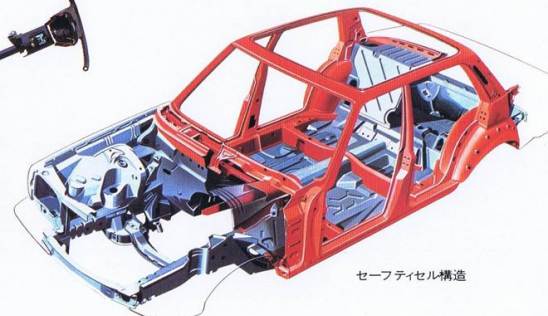
内的安全性



衝撃吸収式のボデーは、衝突時には図の点線のように衝撃を吸収し、パッセンジャー・ルームを守ります。また、転倒時には、ピラーの強度および角度、室内の各部をおおっているパッドがパッセンジャーを守ります。また、ステアリング系統は4重の衝撃吸収式となっています。内的安全性、それは事故の衝撃を吸収してパッセンジャーを守ることです。



ステアリングコラム



セーフティセル構造

主要装備品

パワーアシスト付ステアリング

4本スポークのステアリングは衝撃吸収バッドを装備。計器類の視認もスムーズな安全設計です。ステアリング操作は、定評のあるパワーアシストにより、的確・容易に行なえます。



クルーズコントロール

(300TDのみ標準、他はオプションで装備)
1本のストークで、40km/h以上のスピードがセットでき、加速減速、メモリー走行も行なえる独特な設計のクルーズコントロールは、アクセルを踏む必要がなく、便利な機構です。

4速トルコンA/T

4速トルコンA/Tのギアシフトは、安全で扱い易い形状のシフトレバーグリップと独特のシフトパターンにより、優れたシフト感覚で正確に行なえ、しかもスムーズなドライブを約束しています。



ヘッドライト・ワイパー

(オプションで装備)
ヘッドライト・ワイパー/ウォッシャー・システムは、雨水、汚れを拭き払い、つねに一定の光量を確保。悪条件下での安全なドライブングの一助として威力を発揮します。

機能的な

エアークンディショナー

センターコンソールのスイッチで、冷暖房は前席のパッセンジャーが別々に調整できます。また、合計10個のエアークンディショナーが自由に配分できる快適設計です。

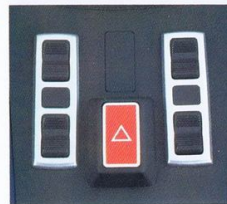


スライディングルーフ

(オプションで装備)
スイッチひとつでルーフが開き、快適なオープン気分が楽しめるのが電動スライディングルーフです。高速走行時にも強い風が室内に侵入しないように、ウィンドディフレクターも装備されています。

操作が簡単なパワーウィンドウ

走行中でも、無理な姿勢をとることなく操作できるパワーウィンドウも、運転時の安全への配慮です。さらにパワーウィンドウ・ロック装置は、走行中の子供のいたずらを防止します。



アルミ・ホイール

(300TDは標準、他はオプションで装備)
洗練されたデザインの特別設計で、鍛造製のアルミ・ホイールは、ひととき軽量であるとともに、剛性の高さを誇っています。

カセットステレオ

デジタルラジオ

機能的な設計のセンターコンソールには、カセット付デジタルラジオ(AM、FM)が組み込まれています。高感度のデジタルラジオは、ロングツアードでもパッセンジャーの気持ちをごませます。



広く深いトランク

トランク容量は約350ℓ。たいへん広く深くラゲッジが積み入れられるスペースを備えています。トランク内にはカバーリングがあり、ラゲッジやフェンダーに傷がつかません。

主要諸元表

項目	車種	300D	300TD <small>ターボディーゼル</small>	230E	280E	280CE
■車両型式		K-123130	N-123193	E-123223	E-123033	E-123053
■エンジン						
エンジン型式		6172	6175	102	110	110
エンジン種類		SOHC 5気筒	SOHC 5気筒	SOHC 4気筒	DOHC 6気筒	DOHC 6気筒
		ディーゼル	ターボディーゼル	メカニカル燃料噴射	メカニカル燃料噴射	メカニカル燃料噴射
総排気量(cc)		2,998	2,998	2,297	2,746	2,746
圧縮比		21.0	21.5	8.0	8.0	8.0
最高出力(DIN HP/rpm)		88/4,400	125/4,350	120/5,250	145/5,500	145/5,500
最大トルク(DIN mkg/rpm)		17.5/2,400	25.5/2,400	19.0/3,000	20.9/4,500	20.9/4,500
使用燃料		軽油	軽油	無鉛	無鉛	無鉛
燃料タンク容量(ℓ)		65	70	65	80	80
■寸法・重量・性能						
全長(mm)		4,725	4,725	4,725	4,725	4,640
全幅(mm)		1,785	1,785	1,785	1,785	1,785
全高(mm)		1,440	1,425	1,440	1,440	1,395
ホイールベース(mm)		2,795	2,795	2,795	2,795	2,710
最低地上高(mm)		175	175	155	155	155
車両重量(kg)		1,505	1,640	1,435	1,535	1,525
乗車定員(名)		5	7	5	5	4
トレッド前/後(mm)		1,490/1,445	1,490/1,445	1,490/1,445	1,490/1,445	1,490/1,445
登坂能力(%)		—	—	—	—	—
最小回転半径(m)		5.6	5.6	5.6	5.6	5.4
■タイヤサイズ		175SR14	195/70SR14	175SR14	195/70HR14	195/70HR14

主要装備品

〔○標準装備 △注文装備 —取付不能〕

■シャーシ						
A/Tフロアアシフト	○	○	○	○	○	○
パワーステアリング	○	○	○	○	○	○
エンジン回転計	—	○	○	○	○	○
クルーズコントロール	△	○	△	△	△	△
レベルアジャストメント	—	○	—	—	—	—
■ボディ						
パワーウィンドウ(前後席)	○	○	○	○	○	○
セントラルロック	○	○	○	○	○	○
アルミホイール	△	○	△	△	△	△
スライディングルーフ	△	△	△	△	△	△
ヘッドライトワイパー	△	△	△	△	△	△
■インテリア						
エアークンディショナー	○	○	○	○	○	○
セーフティベルト(前後席)	○	○	○	○	○	○
ヘッドレスト(前後席)	○	○	○	○	○	○
アームレスト(前後席)	○	○(前席のみ)	○	○	○	○
ラゲッジネット	○	○	○	○	○	○
運転席高低調整	○	○	○	○	○	○(前2席)
シートヒーター(前席)	△	△	△	△	△	△
リアドアコンタクト	○	○	○	○	○	—
内張り	布	○	○	○	○	○
	MB-TEX	△	△	△	△	△
	ペロアー	△	△	△	△	△
	本皮	△	△	△	△	△
AM-FMカセットステレオ	2スピーカー	○	○	○	○	○
	4スピーカー	○	—	○	△	△
デジタルラジオ	△	△	△	△	△	△

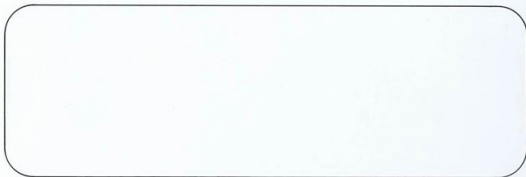
※このカタログに記載されている諸元仕様は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。また上記諸元表は運輸省認可の諸元表を基に作成しておりますので、メーカー発表の資料に記載されるものと異なるものもあります。

※詳細は右ページの主要装備品欄をご参照ください。

いいものだけを世界から



Mercedes-Benz



good いいものだけを days

ヤナセ

総輸入元

ウエスタン自動車株式会社

東京都港区芝浦一丁目4番4号地下105

電話 東京 (03)462-1471(大代表)

WASP-12B1-C30-LP